

Q

強風時、換気扇使用時に笛鳴りの音がするのですが？

A

サッシは、障子の全閉時にそのすきまを塞ぐために、枠や障子にパッキンなどの気密部品を取り付けていますが、換気扇を使用した場合、換気扇から空気が室外に排出されるとともに、同じ量の空気がサッシのすきま等から室内に入ろうとします。

このとき、サッシやドアを閉めきっていると、室内外に気圧差が生じ、気密部品の接触部分を通り抜ける空気が、笛を吹く状態と同じ現象を起こすことがあります。これを「笛鳴り現象」と言います。

強風時や高層マンションのように常時風が吹き抜けるところにおいても、換気扇を使用した時と同様に笛鳴り現象をおこすことがあります。

＜笛鳴り現象の対処方法＞

笛鳴り現象は自然現象のひとつであり、サッシだけで対処することは難しいです。換気扇を使用する場合に換気(給気)口を開ける、サッシやドアを少し開ける、換気小窓や換気グリルを開けるなどし、空気の吸入口を確保していただくと音が静かになる場合があります。

また、サッシの各部の調整が不十分である時に発生する場合があります。

その場合はメンテナンスが必要となりますのでマンション管理組合様、管理会社様にご相談ください。

[\(日本サッシ協会HP『サッシ・ドアの豆知識』より引用\)](#)